

ライセンス活動

■ 韓国NEX-I社と「NXI-101」に関するライセンス契約を締結

2024年3月、韓国のNEX-I社とライセンス契約を締結しました。同社の「NXI-101」は、同社独自の標的探索プラットフォーム(ONCOKINE® プラットフォーム)により同定されたがん免疫療法抵抗性因子に対するファーストインクラスの抗体医薬で、がん免疫療法が効きにくいがん患者さんに対して、免疫力を高める効果が期待されます。

今回の提携で、当社は「NXI-101」の全世界における開発・商業化権を獲得し、がん治療における開発パイプラインの拡充につなげるとともに、革新的な新薬の創出を目指します。

提携活動

当社は世界の有望なアカデミアやバイオベンチャーなどとのオープンイノベーションを生命線と位置づけ、提携活動を積極的に進めています。

■ 提携契約実績(2023年度)

	提携先企業・大学(所在国)	提携内容
2023年8月	Twist社(米)	自己免疫疾患に対する新規抗体医薬品の創製に関する創薬提携契約を締結
9月	Adimab社(米)	がん領域における新規抗体医薬品の創製に関する創薬提携契約を締結
10月	Turbine社(英)	AIを活用したがん領域における治療標的の同定および検証に関する研究提携契約を締結
12月	EVQLV社(米)	AIによる抗体の設計技術を活用した抗体創製に関する創薬提携契約を締結
	UK Dementia Research Institute(英)	認知症領域における共同研究契約を締結
2024年2月	Shattuck社(米)	二価機能性融合タンパク質の創製に関する創薬提携・オプション契約を締結
	Numab社(スイス)	多重特異性抗体「NM49」に関するオプション・提携契約を締結
	InveniAI社(米)	AIを活用した新規治療標的の探索に関する研究契約を締結
	Epsilon Molecular Engineering社(日本)	VHH抗体を活用した医薬品候補の創製および開発に関する創薬提携契約を締結
3月	Harvard大学(米)	当社の重点研究領域を対象にした包括的研究提携契約を締結
	Sibylla Biotech社(伊)	神経疾患における新規医薬品候補化合物の創製に関する提携契約を締結
	Oxford大学(英)	革新的な医薬品の創出に向けた包括的な創薬提携契約を締結

サステナビリティ

■ 「DJSI World」および「DJSI Asia Pacific」の構成銘柄に4年連続で選定

2023年12月、世界の代表的なESG (Environment、Social、Governance) 投資指標であるDow Jones Sustainability Indices (DJSI)において、全世界版である「DJSI World」およびアジア・太平洋版である「DJSI Asia Pacific」の構成銘柄に4年連続で選定さ

れました。DJSIは、米国のS&P Dow Jones社とスイスのRobecoSAM社が共同開発したサステナビリティ株式指数で、企業の経済・環境・社会面の3つの側面から企業活動を分析し、持続可能性(サステナビリティ)に優れた企業が構成銘柄として選定されます。

DJSI Worldには、各業界で上位10%に入った企業が選定され、グローバルの医薬品セクターでは当社を含めた上位6社が選定されました。

今後も当社は、革新的な医薬品の創製によって社会に貢献するとともに、持続可能な社会の実現に向けて取り組みます。

Member of

**Dow Jones
Sustainability Indices**

Powered by the S&P Global CSA

■ CDP 2023「気候変動」、「水セキュリティ」の2分野で最高評価Aリストに選定

2024年2月、国際環境非営利団体であるCDPより、気候変動および水セキュリティに対する対策が評価され、CDP 2023「気候変動」および「水セキュリティ」の2分野において、最高評価に相当するAリストに選定されました。「気候変動」は、6年連続のAリスト選定、「水セキュリティ」は、3年連続のAリスト選定となります。



企業

■ グローバル人事制度の運用を開始

2023年10月、グローバル化推進における経営基盤の強化に向け、国内外の従業員を対象とした共通のグローバル人事制度の運用を開始しました。これまで日本、各現地法人(米国、英国、韓国、台湾)で独自の人事制度および人事システムで運用してきましたが、今後の更なる海外事業展開

の推進に向けて、地域を超えた当社グループ共通の人事評価や組織運営が必須であると判断し、新制度を構築するとともに、すべての人事データを一元管理できるよう人財情報システム「Workday HCM」を導入しました。当社の成長戦略においては、部門横断的に経営基盤を支える横断人財およびスキルと専門性を持つ専門人財が連携することで、持続的な成長を実現することができると考えています。新制度の運用によって、グローバルで通用する人的資本の拡充を推進していきます。

■ 「健康経営銘柄2024」に選定

2024年3月、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄2024」に選定されました。選定は、2020年以来4年ぶり2度目で、今回は健康経営度調査に参加した3,523社の中から、27業種53社が選定されました。

また、経済産業省と日本健康会議が共同で認定する「健康経営優良法人2024～ホワイト500～(大規模法人部門)」に6年連続で認定されました。当社は、企業の持続的な発展と社会への貢献には、社員とその家族の健康づくりと快適な職場環境の整備が重要と考えており、健康経営を成長戦略の基盤に位置づけています。



■ 2025年日本国際博覧会「テーマウィーク」にブロンズパートナーとして全体協賛

2024年3月、2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の「テーマウィーク」に当社がブロンズパートナーとして全体協賛することを決定しました。

テーマウィークとは、世界中の国々が半年間にわたり同じ場所に集う万博の特性を活かし、地球規模の課題の解決に向けて世界の英知を持ち寄り、対話による解決策を探り、「いのち輝く未来社会」を世界と共に創造することを目的とした取り組みです。1週間ごとに異なる地球的課題をテーマに設定し、解決策を話し合う「対話プログラム」、具体的な行動のための「ビジネス交流」などが実施されます。



©Expo 2025